

このプログラムは、
演技・演出から舞台・照明・音響のプランなど、
その他芝居づくりの様々なところでお悩みの団体に、
プロの演劇人・演劇有識者が
稽古場まで出向いてご相談を承るスタッフ派遣事業です。

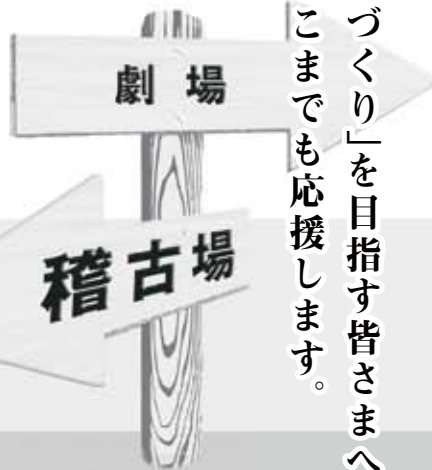
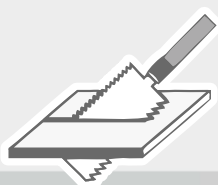
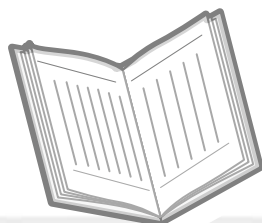
舞台創造 アシスト事業

より充実した「作品づくり」を目指す皆さまへ、
演フェスはどこまでも応援します。

「1日限りのコメンテーター」から

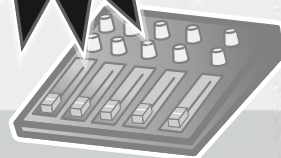
「演技指導」や「舞台創造の具体的なアドバイス」まで、
できる限りのサポートをいたします。

もちろん、具体的なアドバイスは不要でも、
「ちょっと稽古場に緊張感を！」という時のネタとして
ご利用いただいても構いません。どうぞご活用下さい。



**派遣料
無**

※第40回記念演フェス
申込団体に限り



「舞台創造アシスト事業」について

趣旨・目的 Kyoto 演劇フェスティバルは①演劇技術の向上と、②演劇文化の普及・振興という2点の目的を掲げ、関西全域の劇団を対象に、日頃の活動成果を披露発表する場としてだけでなく、地域や世代の垣根を越えた「出会いと交流」の場として休むことなく開催してきました。

その過程で観客賞の新設(一般部門のみ)や参加団体間の交流促進など、前回より取り組んできた企画を継承・充実させる一方で、新たに関西演劇界の屋台骨を担う全ての参加団体を対象に、創造活動の充実だけでなく、日常の団体活動の充実ならびに、その団体を核とした地域の文化活動の活性化までも視野に入れ、当企画を実施いたします。

内 容 **要望や相談の内容に応じて柔軟に対応します!**

第40回記念Kyoto演劇フェスティバルへの申込団体全てを対象に派遣希望の有無を確認した後、希望のあった団体の活動現場にプロの演劇人・専門家を派遣し、作品についての創造上の相談・演出上の指導、観客としての講評・感想コメントなど、希望内容に応じたアシストを行います。

実施期間 **2018年11月～2019年2月**(演フェス本番前)

実施対象 第40回記念Kyoto演劇フェスティバルに**お申込の団体すべて**

派遣料 **無料**

申込方法 派遣可能な委員一覧(裏面)をご覧くださいのうえ、派遣要望書に必要事項をご記入いただき、事務局までFax・郵送・E-Mailにてご提出下さい。(E-Mailの場合は、要望書に記載の事項を全てご入力ください)事務局(もしくは派遣講師)と参加団体の間で日程等を調整した後、派遣を決定します。

締 切 初回時締切:**2018年11月2日(金)**※必着

※お申込があり次第、順次調整を開始します。

また、上記の締切日以降でも講師の状況次第で**随時受付いたします**(事前にお問い合わせください)。

ご 注 意 当企画で派遣される講師は、「演出」など団体内の役割を負うものではありません。

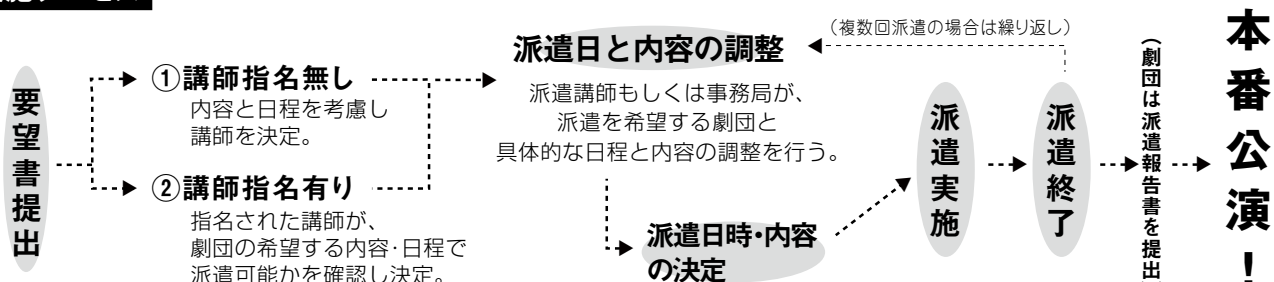
また、上記理由により派遣回数は3回が限度となります。

お問合せ・お申込み 〒602-0858 京都市上京区河原町通広小路下ル 文化芸術会館内

Kyoto演劇フェスティバル事務局「舞台創造アシスト事業」係まで

Tel/075-222-1046 Fax/075-211-2013 E-Mail/kaikan@bungei.jp

実施プロセス



舞台創造アシスト事業 派遣予定講師一覧 (2018年9月30日現在)

氏 名	派遣可能予定日	サポート内容	参考活動経歴
飛鳥井かゞり	応相談。(昼も可)	朗読・演劇指導。	京都市在住。舞台を主に活動。各種プロデュース公演や、様々な劇団の公演に出演。 故水上勉が主宰の若洲人形座の公演ではひとり語りを務める。 現在、CHK声優センター、同アナウンススクール講師。 NHK京都文化センター『ボイストレーニング講座』講師。 地域の朗読グループへの朗読指導も行っている。
岡田 尚文	応相談。	参加作品の上演終了までの全般及び各過程の相談、助言。 (台本・演出・舞台・制作・必要なら身体訓練等)	京都演劇教室で学び、1986年創造集団アノニム旗揚げに参加。 以後、現在までほぼすべての公演に関わる。 外部出演も多数。 Kyoto演劇フェスティバルが京都府演劇祭だった頃より参加。
高杉 征司	応相談。	・作品に見合った演技の方法や可能性の提示、またそのトレーニング。 ・俳優それぞれの個性を活かしたアドバイス ・作品全体の流れ、構成へのアドバイス／など	大学在学中より演劇を始め、2001年にWANDERING PARTYを旗揚げ。(2011年解散)。その後「集団での継続的な創作」へのこだわりから2015年にサファリ・Pを立ち上げる。 高劇連南宇治合同発表会 審査員(2007)、NPO法人フリンジシアタープロジェクトにて学校演劇ワークショップ講師(2008～)、第64回中劇研春の合同発表会 審査員(2010)、中劇研「ドラマスクール」講師。第67・69回中劇研合同発表会審査員(2011・12)／京都府高演連南部支部講習会講師(2011)／京都府高演連中部支部講習会講師(2013)
田辺 剛	応相談。	脚本執筆、演出、演技指導、企画制作	劇作家、演出家。京都市在住。現在は作品ごとにメンバーを募る創作ユニット「下鴨車窓」を中心に活動を行う。第11回劇作家協会新人戯曲賞を受賞(2005)。文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国に一年間滞在(2006年秋～)。第14回OMS戯曲賞佳作を受賞(2007年)。戯曲や演技指導のワークショップの講師を各地で務める。日本劇作家協会会員、NPO法人京都舞台芸術協会理事(2014年まで)など。
中田 達幸	応相談。	役者・演出への助言、演技基礎指導など	俳優・演出家(フリー)。日本俳優連合会員。小学生・大人向けのワークショップ講師や、高校クラス劇の指導・審査、市民劇の作・演出などで活躍している。
中村 昌剛	応相談。	人形劇の創作活動全般の相談・指導。	ひとり芝居の人形劇「らせんくらぶ」主宰(1990～)。第3回プラハ人形劇フェス特別賞受賞(1999年)。 人形劇ワークショップ企画・指導。らせんくらぶプロデュース「P・ことり座」を立ち上げ(2004～)、「うたと人形のちいさな世界」として人形劇に新たな1ジャンルを築く。
人形劇団京芸	応相談。	人形劇の創作活動全般の相談・指導。	
パーカーズ (木原アルミ・山谷一也)	・火曜日を除く 平日の夜 ・平日午後と土日祝 は応相談。	・パントマイムの基本テクニックの指導。 ・無対象の演技・演出に対するアドバイス。	木原アルミと山谷一也(双方、金谷暢雄に師事)によるマイムパフォーマンスユニット。各個人での活動を経て、07年3月に結成。96年、一心寺シアター恐怖百物語大賞(恐怖コメディ賞)受賞。[木原]09年、いいだ人形劇フェスティバル「暑かったで賞」受賞 10年、第31回Kyoto演劇フェスティバル特別企画にて観客賞受賞[山谷]14年、いいだ人形劇フェスティバル「白人ではないで賞」受賞 専門学校・カルチャーセンター等のパントマイム講師も勤める。
棕平 淳	応相談。	参加作品の演出作業全般に対するアドバイス。 (台本の修正のしかたや、美術・音効・照明への助言も含む)	演劇公演の演出・構成・監修・プロデュース。 一般・児童向け演劇ワークショップの企画・現場指導。 高校演劇指導。 演劇から人形劇公演までの講評。 第39回Kyoto演劇フェスティバル実行委員長。
村上慎太郎	応相談。 (2019年1月14日以降)	参加作品の演出作業全般に対するアドバイス。 (台本の修正のしかたや、美術・音効・照明への助言も含む)	劇作家、演出家、俳優。 2005年、京都造形芸術大学映像・舞台芸術学科在学中に劇団を立ち上げる。2008年次代を担う舞台芸術アーティスト発掘事業「CONNECT vol.2」(主催／大阪市)にて大賞を受賞。2013年には、高槻現代劇場にて新進演出家に選出された。 他にも、京都・大阪などの小中学校への演劇講師(2011年～)、京都市／(公財)京都市ユースサービス協会主催「演劇ビギナーズユニット」演出・講師(2014年～2016年)、NPO劇研主催アクターズラボ講師(2015年～)などもつとめている。

「舞台創造アシスト事業」派遣要望書

提出日 年 月 日

団体名	連絡担当者	連絡先:〒 Tel/ () Fax/ () e-mail/
-----	-------	---------------------------------------

希望講師	・誰でも良い… アドバイスしてほしい内容等を参考に適任者を派遣します。	希望回数	・1 回 () 月(上・中・下) 旬頃(曜日・時間等:)
	・希望あり… 第1希望 () 第2希望 ()		・複数回 (回)… (希望時期を各回ごとにお書き下さい。)

※複数回については原則3回(例:稽古初期・中期・後期/等)までといたします。

アドバイスしてほしい内容もしくは現在お悩みの点など ※枠内に収まりきらない場合は、別紙に作成し、要望書と併せて提出してください。

団体の状況(人数や年代や性別の構成、日々の活動内容)等 ※枠内に収まりきらない場合は、別紙に作成し、要望書と併せて提出してください。

派遣先について(稽古場の名称)

派遣先までの経路(JR/京阪/近鉄等の主要駅から)※派遣先(稽古場)が複数の場合や、記入枠が足りない場合は別紙に作成して提出してください。

※主要駅から派遣先までの地図

所要時間(JR/京阪/近鉄等の主要駅から):約 分